

令和8年度

三者面談資料



実施期間 ① 5月27日(水) ② 5月28日(木) ③ 6月 1日(月) ④ 6月 2日(火)
⑤ 6月 4日(木) ⑥ 6月 5日(金) ⑦ 6月 8日(月) ⑧ 6月 9日(火)
計8日間 午後1時15分～午後5時

資料内容	1. 教育目標、学校経営方針	p. 1
	重点取組事項 (キャリア教育・生徒指導・学力向上など)・	p. 2
	学習規律の確立を目指して・私物の自己管理について・	p. 3
	2. 学校生活Ⅰ～Ⅲ (校納金・学習成績・忌引について)・	p. 5
	学校生活Ⅳ・Ⅴ (生徒派遣基準・日課表・欠席連絡)・	p. 6
	学校生活Ⅵ (家族休暇制度について)	p. 7
	3. 各種免許及び検定取得状況	p. 12
	本校で取得できる各種資格及び検定	p. 13
	4. 保健室より	p. 15
	5. 教育相談について	p. 17
	6. 登下校時の確認事項 交通安全係より	p. 18
	7. 令和8年度 年間行事計画	p. 20
	8. スクリレについて	p. 22
	9. 選択科目について ※1年生用	p. 24
	選択科目について ※2年生用	p. 26
	10. 生徒支援のしおり	別紙1
	11. 進路のしおり	別紙2

沖縄県立沖縄工業高等学校

〒902-0062 沖縄県那覇市松川3丁目20番1号

Tel (098) 832-3831 Fax (098) 855-5029

<http://www.okinawa-th.open.ed.jp>

Ⅱ 教育目標・学校経営方針等

校長 知念 俊一郎

1. 教育目標

校訓「誠実」「勤勉」「忍耐」の精神に則り、「知」「徳」「体」の調和のとれた創造性豊かな人間形成と、平和で活力ある社会に貢献することのできる、心身共に健全な国際的視野に立つ工業・家庭分野のスペシャリストを育成する。

2. 教育方針（育成を目指す生徒像）

- (1) 沖縄県にある工業高校として、国際的視野に立ち多様な分野と協働しながら新しい価値を創造し、地域社会に貢献できる生徒
- (2) 普通教科と専門教科との学びの関連を意識して、より高度な知識・技術を習得し、めまぐるしく変化・進歩する社会や科学技術、環境保全をはじめとしたあらゆる課題を主体的に発見し解決することができる生徒
- (3) 伝統校としての誇りを持ち、何事に対しても果敢に挑戦する心で学び続け、最後まで粘り強くやり抜くことができる生徒

3. 経営目標

- (1) 良き校風と支持的風土の伴う魅力ある学校づくりの推進
- (2) 心身ともに健康で明るく安心・安全に過ごすことができる学校づくりの推進
- (3) 生徒・保護者・地域からの期待に応える信頼される学校づくりの推進
- (4) 教職員が「働きやすさ」「働きがい」「心身の健康」を実感できる学校づくりの推進

4. 経営方針

- (1) 全職員が共通の理解と認識のもと連携・協働することにより、学校運営の効率化と円滑化を図る。
- (2) 特色を生かした学科運営・経営を志向し、専門教育の充実を図る。
- (3) 学校・家庭・地域・産業界との共通理解と連携を深め地域に信頼され開かれた学校づくりに努める。
- (4) 教職員の資質向上と指導力を高めるために、教職員研修の充実に努める。
- (5) 適性・効率的な事務処理と学習環境を整備し、施設・設備等の教育条件の充実に努める
- (6) 働き方改革のための業務の効率化と、職場環境整備によるメンタルヘルスの保持に努める。

重点取組事項

キャリア教育・進路指導の 充実強化

- ①進路指導部、学科及び学年会の連携による進路決定率の向上
- ②高校3年間を見通した各学年及び各学科の計画的な進路指導の実施
- ③地域の関連企業と連携し、望ましい職業観・勤労観の育成
- ④各種資格・検定取得に向けた取組強化
- ⑤各種大会・コンテストへの取組充実

生徒指導・生徒支援の充実

- ①主体的に考え、行動することのできる生徒の育成
- ②法令遵守、社会・学校のルールを守る精神を身につけさせる
- ③基本的生活習慣の確立
 - ・挨拶、マナー指導の充実
 - ・勤怠、服装容儀指導の充実
- ④学習規律の確立
- ⑤教育相談・特別支援教育の充実
- ⑥個別の指導計画等に基づく組織的・計画的な生徒支援の推進
- ⑦主権者教育・人権教育の充実
- ⑧いじめの未然防止・早期発見・早期解決に向けた体制充実
- ⑨支持的風土の伴う学級づくり

文武両道による学力向上

- ①全ての活動で、知育・徳育・体育を意識した活動の推進
- ②部活加入強化と望ましい指導体制の確立
- ③子どもの人権を尊重する「部活動改革」への取組
- ④読書活動と図書館活動の充実
- ⑤家庭学習の定着

教育活動の改善と活性化 授業改善の推進

- ①言語活動の充実
- ②生徒同士の学びの活発化
 - ・「主体的・対話的で深い学び」を実現するために、特に協働学習の推進を図る
- ③教育情報化（ICT活用）推進
 - ・一人一台端末の効果的活用の研究
- ④教育課程の研究推進
 - ・学習評価の工夫・改善及び指導と評価の一体化を推進
- ⑤学びの基礎診断の有効活用
- ⑥教職員研修の充実
 - ・OJT・OFF-JTの推進
 - ・教員相互の授業観察を活性化

学校の活性化

- ①広報の充実、定員割れの解消
 - ・小中学校・地域、産業界との連携
 - ・中学校・地域等への広報活動（母校へ生徒実績パンフレット配布等を強化）
- ②各部・専科・学年会・HRの連携
- ③LHRの取組の充実
- ④生徒会活動の活性化
- ⑤学校行事の充実
 - ・工業祭、研修旅行の充実
 - ・学校行事を通じた公共の精神と社会性の育成
- ⑥地域連携・貢献を意識したものづくり・課題研究の推進
- ⑦外部人材の積極的活用
- ⑧SDGsの視点に立った取組
- ⑨国際理解教育（グローバル教育）の推進
- ⑩「魅力ある学校づくり」目指して工夫改善、職員間の意識の高揚

信頼され開かれた 学校づくりの推進

- ①不祥事防止・服務規律の徹底
- ②教職員の資質・指導力・専門性向上、研究・研修活動の充実
 - ・学ぶ時間の確保・教育DX等
- ③学校評議員との連携
- ④PTA活動の充実
 - ・保護者との良好な関係づくり
- ⑤学校保健委員会の充実
- ⑥安全衛生委員会の充実
- ⑦同窓会・後援会との連携
- ⑧各外部団体等との連携
 - ・沖工研、家教研/家庭ク、教育センター、産業団体、福祉団体、警察機関等
- ⑨地域・小中学校との連携・貢献
 - ・学校行事における連携
 - ・課題研究における連携
- ⑩事務処理の効率化・円滑化・適正化による校務改善

チーム学校体制の確立

- ①教職員及び専門スタッフの連携・協働により、学校課題の解決を図る
- ②学校における働き方改革の取組の推進
- ③教育相談・就学支援員配置事業の着実な遂行、生徒の就学支援の充実
- ④教職員の心身の健康の確保と安全・快適な職場環境の形成に向けた取組の推進

学校安全及び 教育環境整備の推進

- ①生徒の心身の健康の保持増進を図るため、学校保健活動の充実
- ②学習活動及び部活動等における安全管理・安全教育の徹底
- ③教職員の危機管理意識の高揚及び生徒の危険回避能力の育成
- ④5s+2sの徹底、学習環境整備、業務環境整備、緑化の推進

豊かな心と健やかな体を育む 教育活動の充実

- ①凡事徹底の日の設定
 - ・道徳的な心情や判断力、実践意欲と態度などを育成
- ②人権の日の設定
 - ・生徒・教職員の人権への意識の向上
- ③家庭・外部機関等と連携した学校保健活動（生徒の健康保持増進）の充実
- ④喫煙・飲酒・薬物乱用防止教育及び性に関する指導の充実

授業のルール 8 箇条

- 1 チャイム to チャイム
- 2 正しい身なりで授業を受ける
- 2 学習用具を揃え、準備して着席する（不要な物は撤去する）
- 3 机・イスを並べ、自分の席で授業を受ける
- 4 号令にしたがって元気よく、あいさつをする
はじめは「よろしくお願ひします」、終わりは「ありがとうございました」
- 5 迷惑な行動（私語・離席、暴言）はしない
- 6 居眠りさせず、しっかりノートをとり、授業に取り組む
- 7 課題や提出物は確実に提出する
- 8 希望の進路を実現させるために授業を大切する

始業時のルーティン

- 1 チャイム to チャイム
 - 2 号令・出席確認
- ① **「起立」**
 - ・寝ている生徒へ必ず声かけ（全員起こす）
 - ② **「身なりを整えてください」**
 - ・服装の乱れのチェック（正すまで待つ、確認して次の号令）
 - ③ **「机を決められた位置に整えて下さい」**
 - ・机の位置の修正（確認して次の号令）
 - ④ **「授業に関係ないものは机の上に置かないで下さい」**
 - ・飲み物を片付けさせる（確認して次の号令）
 - ⑤ **「気をつけ 礼 着席」**（「よろしくお願ひします」）
 - ・声を出させる。しっかり礼（確認して次の号令）
 - ⑥ **「出席を確認します。確認が終わるまで私語がないように授業の準備をして静かに待って下さい」**（ここで騒がさない）
 - ⑥ **「黙想に入ります。姿勢を正して下さい では、黙想始め」**
 - ・私語厳禁(30秒)（確認して次の号令）
 - ⑦ **「静かに目を開けて下さい。」**
 - ・姿勢を正させる（確認して次の号令）

私物の自己管理について（各科共通）

- ① 原則、学用品の持ち帰りを推奨する。
- ② 授業で使う道具（教科書やファイル類・実習着・シューズ等）は、自分のロッカーや机に整理整頓して置く（共有スペースには私物を置かない）。
- ③ 置き本をする場合は、机の中かロッカーの中のみ OK
- ④ 机の中やロッカーの中は、常に清潔を保つ。
- ⑤ 移動教室や帰宅時は、机の上に何も置かない。
- ⑥ タブレット等の貴重品は、毎日持ち帰る。
- ⑦ 長期休業前は、完全持ち帰り（部室や教壇下等は禁止）

身の回りの物を徹底管理する習慣は、社会人の基本！！

- すべての私物に記名している？
- 自分の机や椅子、教室を大切に使っている？
- 各教科のファイルに、プリントを分類してつづっている？
- 机やロッカー、カバンの中にゴミなど不要な物は入っていない？（清潔？）
- 破損・紛失したものは、修繕して使ったり買い足しをしている？

学校生活

I. 校納金納入について

1. 生徒が納める校納金は、次のようなものです。
(1) PTA会費 (2) 派遣費 (3) 生徒会費 (4) 後援会費 (5) 諸分担金
(6) 実習費 (7) 進路指導費 (8) 芸術鑑賞費
2. 校納金は毎月10日(4月は25日)までに納めることになっています。
3. 校納金は4月・5月・6月・7月で徴収します。なお1年生については入学時に一括で直接窓口納入となります。
4. 校納金の納入方法は、各人の銀行預金から自動的に引き落とす「口座振替」方式になっています。
5. そのために、金融機関に各人の預金口座を開設し、学校へ届出る等の手続きが必要となります。詳しくは、事務室でお問い合わせ下さい。

II. 学習成績について

生徒が学校生活を送るということは各学校が編成する教育課程を履修し、単位を修得することによって、次のような事柄を踏まえていくこととなります。

1. 所定の教育課程を履修し、単位を修得した場合に進級、卒業が認められます。
(1) 履修とは、授業や学校行事等にきちんと出席し、まじめに取り組み活動することです。
(2) 単位を修得することとは「成績評価等に関する規定(本校内規)」、授業の出席状態がよく、評定が2以上の場合をいいます。

2. 学習成績の評価は、定期考査の成績、平素の成績(提出物、学習態度、知識・理解・技能、豆テスト等)などを「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3観点に基づき評価したものを総合して表します。なお、各観点における評価基準は、ABCで表し評定は学年末に5段階で換算して示します。(おおむね右表の通り)

* 考査等無届けで受けなかつたり、不正行為があった場合はその科目の得点は0点となります。
また、届け出欠席で休み、後日追考査を行った場合は素点の最大8割が考査得点となります。

3. 次の場合は、引続き同じ学年の教育課程を履修し、単位を修得することになります(原級留置)。
(1) 履修しない科目がある者
(2) 出席日数が出席すべき日数の3分の2に満たない者
(3) 3年次では80単位以上を修得していなければ卒業が認められません。

4. 単位保留の生徒は、追試の申し込みを行い、単位追認のための考査(追認考査)を受けます。
ただし、不受験や考査成績が悪いと単位は認められません。

観点別評価	評定
AAA	5
AAB	
AAC	4
ABB	
ABC	3
BBB	
ACC	2
BBC	
BCC	1
CCC	

III. 忌引について

生徒の親族が死亡した場合の忌引は次の通りです。

- ・父、母(7日)・祖父母、兄弟姉妹(3日)・曾祖父母、叔父叔母(1日)・その他同居の親族(1日)

IV. 生徒派遣について

学校代表として派遣する生徒は次の基準を満たす者とします。

- (1) 保護者等の承認を受けた者 (2) 健康状態が良好な者 (3) 性行及び勤怠状況が良好な者 (4) 懲戒処分中でない者 (5) 関係職員の推薦のある者 (6) 学業成績が著しく不良でない者 (7) 校納金を納めている者

V. 学校生活について

1. 日課は8時45分から始まります。遅刻しないために8時半までには登校しましょう。
欠席するときは必ず保護者が欠席連絡を、8時15分(以後でも可能)までに端末から電子欠席届(スクリレ)への入力を行って下さい。(学校へ電話された場合は、担任が把握するまで時間がかかります。)
2. 登校してから下校するまでの校時中は校外に出ることを禁止です。
(やむを得ず外出しなければならない場合は担任から外出許可書を発行してもらいましょう。)
3. 午後8時までには完全下校となっています(諸活動も含む)。
4. その他校内規則に関しては、別冊【生徒支援のしおり】を確認してください。
5. 学校の電話対応時間は7:00~8:30(警備員)、8:30~17:00(事務職員)です。
※平日17:00以降、週末・休日は電話対応できません。
6. 日課表

通常(50分授業)

職員朝礼	8:30 ~ 8:40
SHR	8:45 ~ 8:55
スタサブ10	8:55 ~ 9:05
1	9:15 ~ 10:05
2	10:15 ~ 11:05
3	11:15 ~ 12:05
昼食	12:05 ~ 12:50
4	12:55 ~ 13:45
5	13:55 ~ 14:45
6	14:55 ~ 15:45
清掃	15:45 ~ 16:00
SHR	16:00 ~ 16:10

スタサブ10なし(50分授業)

職員朝礼	8:30 ~ 8:40
SHR	8:45 ~ 8:55
1	9:05 ~ 9:55
2	10:05 ~ 10:55
3	11:05 ~ 11:55
昼食	11:55 ~ 12:40
4	12:45 ~ 13:35
5	13:45 ~ 14:35
6	14:45 ~ 15:35
清掃	15:35 ~ 15:50
SHR	15:50 ~ 16:00

VI. 家族休暇制度について

前年度の試験運用を受け、今年度より正式に家族休暇制度が運用されました。家族休暇制度の目的等は、添付の資料をご確認ください。手続きに関しては特に、以下の内容をご確認ください。

(※ 家族休暇の取得に必要な申請書は現在作成中です。6月中旬頃には申請書を学校ホームページやスクリレにて配布する予定です。それまでは、遅くとも1週間前までに、生徒を介してHR担任にご連絡ください。)

- ① 家族休暇取得予定日の「1週間前」までに、申請書を担任へ提出
 - ・取得できない日(②)や出席日数の確認(④)等に最低1週間必要です。
 - ・申請が遅れた場合は「届出欠席」として扱います。
- ② 儀式的行事の日(始業式等)、考査期間(追試合含む)、等については取得できません
 - ・その他、学年の行事(インターンシップ等)や各科の実習や行事など、取得できない場合があります。
 - ・取得可能かどうか、生徒本人が授業担当教諭に確認します
- ③ 取得日の授業に対する補習等はいりません
 - ・授業プリント等の配布は、生徒本人が授業担当教諭へ申し出てください。
- ④ 出席日数や出席時数不足が懸念される場合は、家族休暇取得できません
 - ・後に出席日数、時数に不足が生じても補習できません。

以上が、特にご確認ください内容になります。取得可能日数等、上記以外に関しても次ページ添付の資料をよくお読み頂き、本制度を利用ください。

【添付資料】 沖縄県教育委員会のHPより

- ① 「県立学校家族休暇制度の導入について」
- ② 「県立学校家族休暇制度 Q&A」

県立学校家族休暇制度の導入について

令和8年3月

県教育庁県立学校教育課

1 目的

沖縄県は、観光産業の発展等により、宿泊業や飲食業を始めとした第3次産業従事者の割合が全国と比べ高く、保護者の仕事の休日と学校の休業日が合わない家庭が多いと考えられていることから、子どもたちの平日の休暇取得を推奨し、家族で過ごす時間を確保するため、「県立学校家族休暇制度」を導入します。

2 制度の概要

保護者の責任のもとで幼児児童生徒が平日に休暇を取得し、家族で過ごす時間を確保するための制度です。取得した日は欠席にはならず、出席停止・忌引等として取り扱います（別途定める「取得できない日」を除く）。

3 制度開始日

令和8年4月1日（水）

4 対象

全県立学校の幼児・児童・生徒

5 取得できる日数

年間3日まで（1日単位・分散取得可）

6 取得日の取扱い

出席停止・忌引等（欠席にはなりません）

7 取得できない日

(1) 学級・HR、学年、学校全体の活動がある日

例1 始業式・終業式・入学式・卒業式・その他学校行事のある日

例2 中間テスト・期末テスト・単元テストなど各種テストの実施日

(2) その他学校が定める日

学校によって異なります。取得をご希望の場合は必ず学校にご確認ください。

※ 本制度を利用することで出席日数不足・出席時数不足となる場合は、取得できません（高校生・高等学校学習指導要領に準ずる教育課程を履修する特支高等部の生徒のみ）。詳しくはQ&Aをお読みください。

8 対象となる活動

保護者とともに過ごす活動であること以外、特に制限はありません。

9 届出手続き

学校によって異なります。また、書類の提出が必要な場合がありますので、必ず学校からの資料をご確認ください。

10 届出期限

高校 ……原則として取得希望日の1週間前までに届け出てください。

県立中・特支 ……学校からの資料をご確認ください。

※県立中学校・特別支援学校は、期限を過ぎると給食費の負担が発生する場合がありますのでご注意ください。

11 授業への対応

自主学習での対応となり、補習等を行いません。授業のプリント等については、担当の先生にお問い合わせください。

12 安全確保

家族休暇は保護者の責任のもとで取得する休暇であることから、取得に際しては、保護者の皆様に幼児児童生徒の安全を十分確保していただくようお願いします。また、学校の管理外となることから、日本スポーツ振興センター災害給付の対象とはなりません。

13 報告書等の提出

学校によって異なりますので、学校からの資料をご確認ください。

「県立学校家族休暇制度」Q & A

Q1 「県立学校家族休暇制度」とは何ですか。

A1 家族で過ごす時間を確保するため、保護者の責任のもとで幼児児童生徒が平日に休暇を取得することができる制度です。取得した日は欠席にはならず、出席停止・忌引等として取り扱います（別途定める「取得できない日」を除く）。

Q2 取得できる日数は何日ですか。また、連続で取得することはできますか。

A2 取得できる日数は試行期間中3日までで、1日単位での取得となります。連続して取得することも、分散して取得することも可能です。

Q3 いつでも取得できますか。

A3 学校行事がある日や定期テスト期間などは取得できません。また、学校が取得できない日と定める日も取得できません。取得を検討する際は、予め学校の行事計画表等をご確認ください。

Q4 急きょ保護者の休みが取れることになった場合、前日に取得を届け出ることはできますか。

A4 高校前日でも届け出ることは可能ですが、計画的な取得を奨励しており、また、学校も早めに把握する必要があることから、なるべく1週間前までの届出をお願いします。

県立中学校・特別支援学校前日でも届け出ることは可能ですが、給食費の負担が発生してしまうことから、学校が定める期限までの届出をお願いします。

Q5 どのような活動であれば取得の対象になりますか。

A5 取得中の活動場所や活動内容等について特に制限はありません。ただし自宅内外を問わず保護者同伴を原則とします。

Q6 子どもたちだけで活動しても大丈夫ですか。

A6 この制度は、保護者の責任のもとで、家族で過ごす時間を確保するための制度であり、保護者の皆様に子どもたちの安全を確保していただく必要があることから、子どもたちだけで活動することを目的に取得することはできません。

Q7 取得することで生じる学習の遅れはどうすればよいですか。

A7 家族休暇は通常の欠席と同様の対応となることから、補習等はいりません。自主学習や家庭学習などにより補っていただくようお願いいたします。授業のプリント等については学校にお問い合わせください。

Q8 取得中に子どもがけがをした場合、日本スポーツ振興センター災害給付の対象になりますか。

A8 家族休暇は保護者の責任のもとで取得する休暇であり、学校の管理外となることから、日本スポーツ振興センター災害給付の対象とはなりません。取得に際しては、保護者の皆様に幼児児童生徒の安全を十分確保していただくようお願いいたします。

Q9 **高校・特別支援学校の一部の生徒**※もともと欠席や欠課が多く、出席時数不足や出席日数不足の懸念があるのですが、取得しても大丈夫でしょうか。

A9 もともと欠席や欠課が多く、取得することにより出席時数や出席日数の規定を満たすことができなくなり、未履修や原級留置となる場合は、取得することはできません。また、取得後に出席時数不足や出席日数不足がわかった場合でも、学校は取得を取り消すことはできません。取得を検討する際は、欠席や欠課の状況を十分ご確認ください。

※特別支援学校の一部の生徒・・・特別支援学校高等部に在籍し、高等学校学習指導要領に準ずる教育課程を履修している生徒

県立高校における履修・原級留置について

県立高校では、各科目の履修の条件に「年間で出席すべき授業時数の3分の2以上の出席」を規定しています。

また、ほとんどの場合、進級の条件に「すべての科目の履修」と「年間で出席すべき授業日数の3分の2以上の出席」を規定しています。

家族休暇は欠席にはなりません、もともと欠席や欠課が多い生徒が家族休暇を取得した場合、以下のように出席すべき時数や日数が減ってしまうことで規定を満たせなくなり、未履修や原級留置になってしまう可能性があります。

※3日取得により、ある科目が出席時数不足となり未履修となる例

(年間授業時数 35、取得前の出停・忌引等 0、欠課時数 11 と仮定)

	A 年間 授業 時数	B 出停 忌引 等	C=A-B 出席 すべき 時数	D 欠課 時数	E=C-D 出席 時数	F=C×2/3 出席 すべき 時数の 2/3	
取得前	35	0	35	11	24	23.3	E>F 出席時数は2/3を超えている →履修
取得後	35	3	32	11	21	21.3	E<F 出席時数が2/3を下回ってしまう →未履修

↑欠課にはならなくても未履修になってしまう！

※3日取得により、出席日数不足となり原級留置となる例

(年間授業日数 200、取得前の出停・忌引等 0、欠席日数 66 と仮定)

	A 年間 授業 日数	B 出停 忌引 等	C=A-B 出席 すべき 日数	D 欠席 日数	E=C-D 出席 日数	F=C×2/3 出席 すべき 日数の 2/3	
取得前	200	0	200	66	134	133.3	E>F 出席日数は2/3を超えている →未履修科目がなければ進級
取得後	200	3	197	66	131	131.3	E<F 出席日数が2/3を下回ってしまう →原級留置

↑欠席にはならなくても原級留置になってしまう！

5. 令和7年度 各種免許及び検定取得状況

令和8年
4月1日現在

免許・検定名	電機	情電	建築	土木	工化	生情	取得者数	免許・検定名	電機	情電	建築	土木	工化	生情	取得者数
計算技術検定1級								消防設備士 甲種1類							
計算技術検定2級								消防設備士 甲種3類							
計算技術検定3級				31	23		54	消防設備士 甲種4類		1			1		2
情報技術検定1級								消防設備士 甲種5類							
情報技術検定2級		14					14	消防設備士 乙種4類							
情報技術検定3級					16		16	消防設備士 乙種6類					3		3
パソコン利用技術検定1級								消防設備士 乙種7類					3		3
パソコン利用技術検定2級		50					50	公害防止管理者(水質4種)					4		4
パソコン利用技術検定3級								毒物劇物取扱責任者					31		31
実用英語技能検定2級		3					3	甲種火薬類取扱保安責任者							
実用英語技能検定準2級		3	1				4	ISO1401内部環境監査員講習					30		30
実用英語技能検定3級					1	1	2	基本情報技術者							
日本漢字能力検定2級								ITパスポート		4					4
日本漢字能力検定準2級								工事担任者第2級デジタル通信							
日本漢字能力検定3級								第2級陸上特殊無線技士		33					33
実用数学技能検定2級	1						1	第2級海上特殊無線技士		34					34
実用数学技能検定準2級	1		1				2	高圧ガス製造保安責任者(乙種化学)							
実用数学技能検定3級		1					1	ワープロ検定準1級							
2級機械加工技能士(普通旋盤作業)	2						2	ワープロ検定2級						2	2
3級機械加工技能士(普通旋盤作業)	13						13	ワープロ検定準2級						2	2
2級機械加工技能士(フライス盤作業)	1						1	ワープロ検定3級			3			17	20
3級機械加工技能士(フライス盤作業)	1						1	ワープロ検定4級						6	6
3級機械保全技能士(機械系保全作業)	76						76	情報処理検定(表計算)1級							
2級機械保全技能士(電気系保全作業)								情報処理検定(表計算)2級						1	1
3級機械保全技能士(電気系保全作業)	31						31	情報処理検定(表計算)準2級				3		1	4
2級シーケンス制御技能士(シーケンス制御作業)								情報処理検定(表計算)3級						33	33
3級シーケンス制御技能士(シーケンス制御作業)	5						5	情報処理検定(表計算)4級							
2級機械検査技能士(機械検査作業)								応用情報技術者		1					1
3級機械検査技能士(機械検査作業)	26						26	プレゼンテーション作成検定2級							
技能士3級電子機器組立て作業		3					3	プレゼンテーション作成検定3級							
品質管理検定4級								家庭技術検定 食物調理1級						19	19
2級建築技能士(建築大工)								家庭技術検定 食物調理2級						7	7
3級建築技能士(建築大工)			20				20	家庭技術検定 食物調理3級						43	43
3級建築技能士(左官)			14				14	家庭技術検定 衣服製作2級						40	40
2級建築施工管理技術士			34				34	家庭技術検定 衣服製作3級						25	25
2級建築CAD検定								保育技術検定(音楽・リズム)1級						40	40
3級建築CAD検定								保育技術検定(音楽・リズム)2級						16	16
4級建築CAD検定			3				3	保育技術検定(音楽・リズム)3級						40	40
2級土木施工管理技術士補			33	24			57	保育技術検定(造形表現)1級						6	6
小型移動式クレーン運転技能講習	1		19	12				保育技術検定(造形表現)準1級						15	15
ガス溶接技能講習								保育技術検定(造形表現)2級						23	23
玉掛け技能講習	1		16	4			21	保育技術検定(造形表現)3級						40	40
小型車両系建設機械特別教育			15	29			44	保育技術検定(言語表現)1級						14	14
2級ボイラー技士実技講習								保育技術検定(言語表現)準1級						24	24
1級ボイラー技士								保育技術検定(言語表現)2級						23	23
2級ボイラー技士								保育技術検定(言語表現)3級						40	40
第一種電気工事士	7	15			1		23	保育技術検定(家庭看護)1級						17	17
第二種電気工事士	29	31			15			保育技術検定(家庭看護)準1級						22	22
測量士補				7			7	保育技術検定(家庭看護)2級						23	23
福祉住環境コーディネーター検定試験3級								保育技術検定(家庭看護)3級						40	40
建設業務計理士3級			3	5			8	秘書検定2級							
建設業務計理士4級			7				7	秘書検定3級						1	1
危険物取扱者 甲種					3		3	ビジネス実務マナー検定3級							
危険物取扱者 乙種第1類	1				2		3	サービス接遇検定2級						3	3
危険物取扱者 乙種第2類					5		5	サービス接遇検定3級						8	8
危険物取扱者 乙種第3類	1	1			5		7	文書デザイン検定試験1級							
危険物取扱者 乙種第4類	4	1	1		19		25	文書デザイン検定試験2級				4			4
危険物取扱者 乙種第5類					10		10	文書デザイン検定試験3級			10	15			25
危険物取扱者 乙種第6類					10		10	パソコンスピード認定試験(日本語)3級			8				8
危険物取扱者 丙種								環境管理士検定4級					7		7
無人航空機従事者試験3級				3				情報処理検定(表計算)準1級							
コンクリート製品検定初級				26			26	ボイラ取扱技能講習修了	12						12

4. 本校で取得できる各種資格及び検定

資格・検定の種類	試験日程	検定料金
計 算 技 術 検 定	6月、11月	3級:700 2級:800 1級:1,150
情 報 技 術 検 定	6月、1月	2・3級:700 1級:900
パ ソ コ ン 利 用 技 術 検 定	7月、12月	2・3級:1,150 1級:1,400
実 用 英 語 技 能 検 定	5月	3級:4,900~2級:6,800
日 本 漢 字 能 力 検 定	6月12日(金)	3級:3,200~2級:4,200
実 用 数 学 技 能 検 定	7月、12月	3級:4,300~2級:5,600
3級機械加工技能士(普通旋盤作業)	8月、1月	3級:10,700
3級機械加工技能士(フライス盤作業)	8月	3級:10,700
3級機械検査技能士(機械検査作業)	8月、1月	3級:10,700
3級シーケンス制御技能士(シーケンス制御作業)	1月	3級:10,700
3級機械保全技能士(機械系保全作業)	6月、1月	3級:10,800
3級機械保全技能士(電気系保全作業)	6月、1月	3級:10,800
2級機械加工技能士(普通旋盤作業)	8月	2級:21,300
2級機械加工技能士(フライス盤作業)	8月	2級:21,300
2級機械検査技能士(機械検査作業)	1月	2級:21,300
2級シーケンス制御技能士(シーケンス制御作業)	1月	2級:21,300
2級機械保全技能士(機械系保全作業)	1月	2級:20,000
2級機械保全技能士(電気系保全作業)	1月	2級:20,000
電子機器組立技能士(電子機器組立て)	7月、2月	3級:10,700、2級:21,300
建築大工技能士(大工工事)	7月、2月	3級~2級:各10,700
左 官 技 能 士	7月	3級:10,700
2級建築施工管理技術士補	6月、11月	2級:5,400
2級土木施工管理技術士補	6月、10月	2級:6,500
小型移動式クレーン運転技能講習	5,7,9,11,1,3月	23,705~27,705
ガ ス 溶 接 技 能 講 習	12月	14,100
玉 掛 け 技 能 講 習	4,6,8,10,12,2月	25,930~27,930
小型車両系建設機械特別教育	8月1~2日	5,000
二 級 ボ イ ラ ー 技 士	筆記9月・2月 実技8月	筆記試験:8,800 実技講習:20,070
ボ イ ラ ー 取 扱 技 能 講 習	6月	18,080

資格・検定の種類	試験日程	検定料金
第一種電気工事士	筆記4～5月、技能7月	13,000(インターネット申込み)
	筆記9～10月、技能11月	
第二種電気工事士	筆記4～6月、技能7月	11,000(インターネット申込み)
	筆記9月～11月、技能12月	
測量士補	5月	3,000
建設業経理事務士	7月、8月	4級：10,000(高校生5,000) 3級：15,000(高校生5,000)
C A D 検定	4月、7月、10月、1月	4級：3,150、3級：10,500
危険物取扱者	6月、8月、12月、2月	甲種：7,200 乙種各類：5,300
消防設備士	6月、10月、3月	甲種各類：6,600 乙種各類：4,400
公害防止管理者試験	10月	11,600～12,300
基本情報技術者	通年	7,500
ITパスポート	通年	7,500
工事担任者第二級アナログ通信	通年	9,800
工事担任者第二級デジタル通信	通年	9,800
高圧ガス製造保安責任者(第2種冷凍機械)	11月	11,100
高圧ガス製造保安責任者(第3種冷凍機械)	11月	9,800
高圧ガス製造保安責任者(乙化・乙機)	11月	11,100(インターネット申込み) 11,600(書面申込み)
日本語ワープロ検定	7月、10月、12月、2月	4級：1,800～初段：5,300
情報処理技能検定(表計算)	7月、10月、12月、2月	4級：1,800～初段：5,300
プレゼンテーション作成検定	7月、10月、12月、2月	4級：1,800～1級：3,300
文書デザイン検定	7月、10月、12月、2月	4級：1,800～1級：3,300
家庭科技術検定 食物調理	7月、1月	3級：900～1級：2,200
家庭科技術検定 被服製作	7月、1月	3級：900～1級：2,200
家庭科技術検定 保育技術	7月、1月	3級：1,200～1級：2,800
秘書検定	6月、11月、2月	3級：3,800、2級：5,200
ビジネス文書検定	7月、11月	3級：3,800、2級：5,200
サービス接遇検定	6月、11月、2月	3級：3,800、2級：5,200
ビジネス実務マナー検定	6月、11月	3級：3,800、2級：5,200

<保健室より>

新年度がスタートし2ヶ月が経過しようとしています。日々、楽しく充実した高校生活を過ごすためには、健康が土台となります。保健室では、生徒の皆さんが心身共に健康で学校生活を過ごせるように、サポートしていきます。

1. 保健室について

- ① 養護教諭：沖縄工業高校は、養護教諭が2名（渡慶次亜紀子、渡久地志奈）在中しています。
- ② 早退について：保健室で休養後、回復が見られない場合や、早退し自宅での休養が望ましいと判断した場合は、基本的に保護者へ連絡し迎えをお願いします。また迎えが困難な場合は、外出許可書を得て早退させます。
- ③ 内服薬について：保健室では内服薬（風邪薬・鎮痛剤など）はありません。頭痛や持病などがある生徒は、各自持参しておきましょう。
※できるだけ、どの薬を持参しておくのか保護者と相談しましょう。
- ④ 学校生活に制限が出た場合：ケガや病気をして、学校生活に制限が出た場合は、担任または保健室まで連絡をお願いします。
- ⑤ 相談：身体の病気や悩みがある場合は、いつでも保健室に相談に来てください。また何か質問などありましたら電話でもかまいません。

2. 学校感染症について

学校保健安全法第19条に基づき、学校において予防すべき感染症の種類と出席停止期間の基準が同施行規則第18・19条に定められています。学校で流行しやすい感染症の種類と感染した場合に提出すべき書類は下記の通りです。医師から「登校しないように」と診断された場合は出席停止期間を守り、登校再開時に該当する書類を提出してください。

主な感染症	学校に提出する書類
新型コロナウイルス感染症	証明書等の提出は不要です
インフルエンザ(A型・B型) (出席停止期間等、詳細は次のページをご参照ください)	インフルエンザ治療薬の記載がある 薬の説明書 又は 証明書 。
流行性角結膜炎、流行性耳下腺炎(おたふく)、 咽頭結膜熱(プール熱)、その他の感染症	診断書または治癒証明書

〔インフルエンザ(A型・B型)と診断された場合〕

- ① 学校に連絡をお願いします。
- ② 出席停止となりますので、下記の通り自宅療養してください。







出席停止期間：発熱した後5日を経過し、かつ解熱した後2日を経過するまで(ただし、病状により医師が感染のおそれがないと認めるときは、この限りではありません)

インフルエンザの出席停止期間

インフルエンザと診断された場合の出席停止期間は、学校保健安全法で次のように定められています。

発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日を経過するまで登校できません。

※ただし、病状により医師が感染のおそれがないと認めたときは、この限りではありません。

	発症後、最低5日は登校不可						登校可能
	発症当日	発症後1日目	発症後2日目	発症後3日目	発症後4日目	発症後5日目	
<例1> 発症2日目に解熱				解熱後1日目	解熱後2日目	発症後5日以内登校不可	登校可能
<例2> 発症4日目に解熱						解熱後1日目	

〔新型コロナウイルス感染症と診断された場合〕

- ③ 学校に連絡をお願いします。
- ④ 出席停止となりますので、下記の通り自宅療養してください。

出席停止期間：発熱した後5日を経過し、かつ回復した後1日を経過するまで（ただし、病状により医師が感染のおそれがないと認めたときは、この限りではありません）

経過基準	発症した後5日を経過	発症日（発症当日0日目）	発症後1日目	発症後2日目	発症後3日目	発症後4日目	発症後5日目	発症後6日目	発症後7日目
例1	発症後1日目に症状が回復	発症	回復	回復後1日目	回復後2日目	回復後3日目	回復後4日目	回復後5日目	登校OK
例2	発症後2日目に症状が回復	発症	症状あり	回復	回復後1日目	回復後2日目	回復後3日目	回復後4日目	登校OK
例3	発症後3日目に症状が回復	発症	症状あり	症状あり	回復	回復後1日目	回復後2日目	回復後3日目	登校OK
例4	発症後4日目に症状が回復	発症	症状あり	症状あり	症状あり	回復	回復後1日目	回復後2日目	登校OK
例5	発症後5日目に症状が回復	発症	症状あり	症状あり	症状あり	症状あり	回復	回復後1日目	登校OK

※ 症状が回復した日によって出席停止日が準じ延期されています。

3. 学校管理下での事故と医療費の給付について

本校では全生徒、「独立行政法人日本スポーツ振興センター」に加入しています。この制度は学校の管理下におけるケガなどで医療機関を受診し、初診から治癒までの病院窓口自己負担額（健康保険3割負担分）が 1,500円以上ある時に、治療費の請求ができる制度です。申請手続きは保健室で行います。該当する場合は、生徒本人（又は保護者）が保健室で手続きを行ってください。

4. その他

① 定期健康診断について

健康診断の結果で病院受診が必要な場合通知を出します。通知があった場合は、早めに病院を受診し、結果を保健室へ提出してください。

② 色覚の検査について

本人、保護者の希望により個別で相談や検査を行うことができます。検査をご希望される場合は、保健室へご連絡ください

教育相談について

今年度は、本校職員2名が、生徒のみなさんの学校生活における悩みや困りごとに関する相談を受け付けています。

また、外部から専門のスクールカウンセラー、就学継続支援員（心理職・福祉職）の訪問もあり、担任や教科の先生とは違う立場で生徒の皆さんの成長の支援を行います。

生徒のみならず保護者のみなさまのご相談も可能ですので、お子様に関するご相談がございましたら気軽にお声かけください。

相談例

- ・子どもが勉強や友人関係で悩んでいて相談したい
- ・家庭のことで子どもへの影響が心配
- ・一人で悩んでいるけど、誰かに聞いてほしい
- ・子育て全般に関して
- ・他の先生には知られたくないけどだれかに相談したい

など…、まずはお電話ください。



面談のご予約は

沖縄工業高校

TEL 098-832-3831

「教育相談係へ」とお伝えください。

教育相談室は

普通教室棟1F、

保健室となりです。

毎月2回程度、月曜日の午前は、スクールカウンセラーが来校します。

また今年度も、福祉に強い相談員も来校予定です。日常生活に関するお困り事など、お気軽にご相談ください。



登下校時の確認事項

保護者各位

沖縄県立沖縄工業高校

生徒支援部

1. 車両での送迎について（次ページ参照）

(1)校門付近の道路上で駐停車し、生徒の乗り降りを絶対にしないで下さい。

交通渋滞の原因になるだけでなく、本校生徒や付近の小中学生が多数通学している
ので、交通事故の原因になります。

(2)正門から入る場合は順路に従い、事務室前で乗り降りして下さい。

(3)通用門から入る場合は、入ってすぐ左側の駐車場にて乗り降りして下さい。

※普通教室棟近くまで入ってくる車両がありますが、絶対にしないで下さい。

特に、遅刻ギリギリで来る車両が時間に間に合わせるために、普通教室棟近くまで
入ってくる場合がありますが、大変危険ですので絶対にしないで下さい。

2. 自転車通学について（次ページ参照）

(1)入学後、自転車登録申請を行い自転車通学が可能です。

(2)自転車は車両です。裏面に示す自転車の交通ルール・マナーを守ることを各家庭でも
確認して下さい。

中学校を卒業するまで、あまり自転車に乗っていない生徒が多くみられます。これま
では、車両が配慮し自転車の運転を優先させてくれていたかもしれませんが、高校生
からはそういうふうには見てくれません。自転車の交通ルール・マナーを守ることが
大切です。交通ルールを守ることは、他人と本人の身を守ることに繋がります。特に
スピードの出し過ぎには注意しましょう。

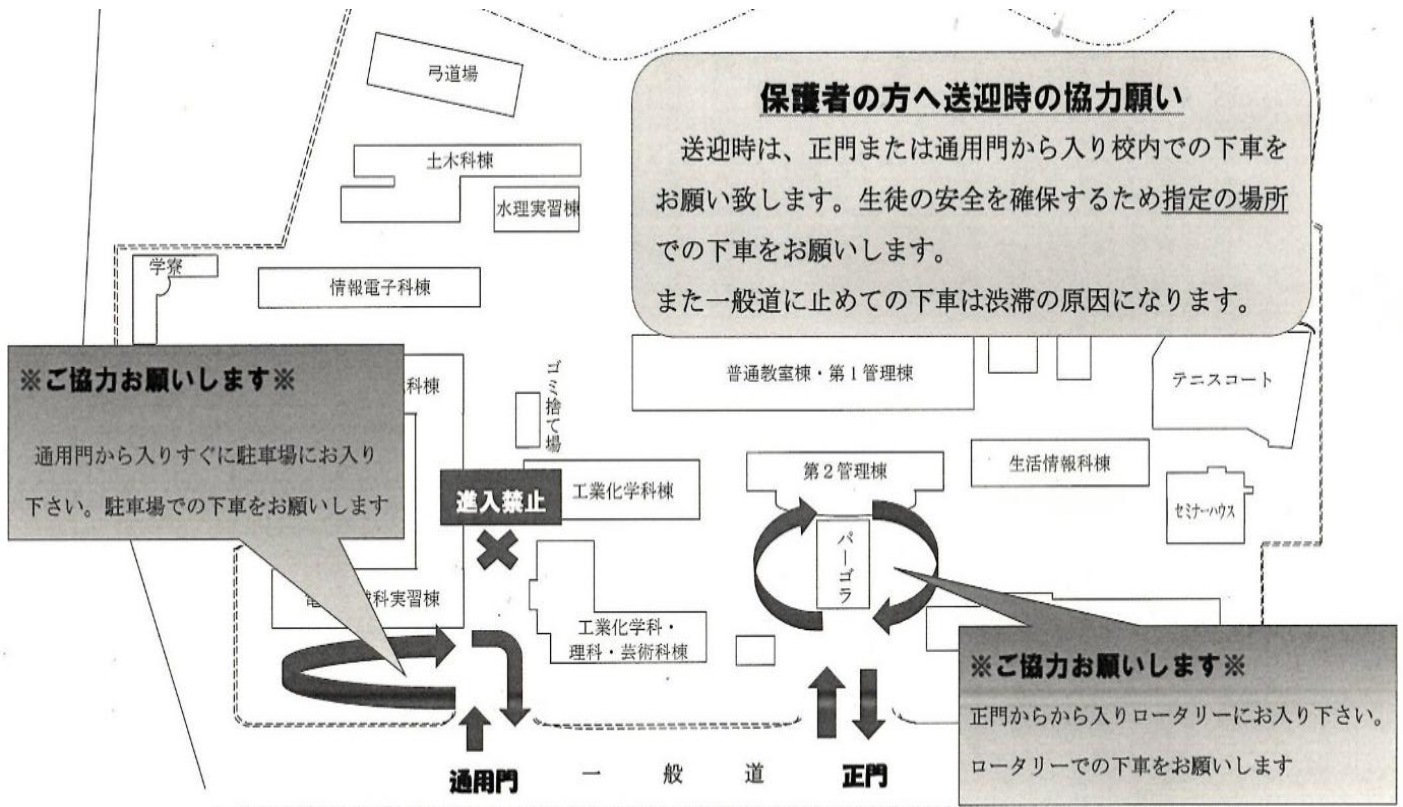
(3)万が一、交通事故にあった場合（被害者・加害者どちらの立場でも同じです）警察に
事故の連絡を行ってください。特に高齢者や幼い子供との接触では、その場で本人が
大丈夫・怪我はないからと解決したつもりでも、後で被害者から警察に被害届がでて
ひき逃げ事案になるケースがあります。警察に連絡することは勇気がいる行為では
ありますが、確実に警察に連絡をするようにして下さい。

(4)入学後、自転車点検と登録を実施しますが、ブレーキ、ライトのチェック、スタンド
の装備、チェーンロックなどのカギの準備をして下さい。

盗難防止の点から、防犯登録をして下さい。また、カギは2重ロックするようにして

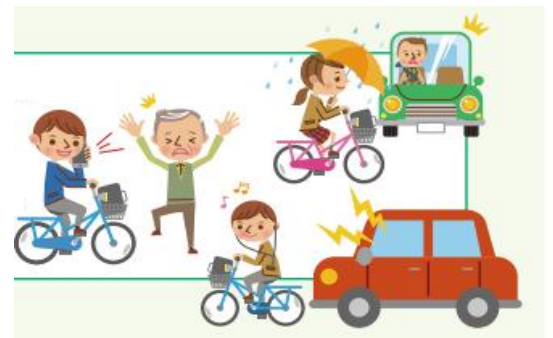
下さい。

車両での送迎について



自転車の基本的な交通ルール・マナーについて

- 1 車道が原則、左側通行 歩道は例外、歩行者を優先
- 2 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認
- 3 夜間はライト点灯
- 4 ヘルメットを着用努力義務
- 5 その他
 - ・ 並進は禁止
 - ・ 2人乗りは禁止
 - ・ 携帯電話、イヤホン、傘差し運転は禁止



<自転車保険の加入>

自転車を利用するなかで、万が一事故があった場合、大きな賠償責任補償が求められることがあります。そのときのために、赤色TSマークなど様々な保険がありますので、加入を検討してください。詳しくは自転車取扱店で確認できます。



令和8年度 年間行事予定表(前半)

260509現在

※変更場合があります。詳しくは月ごとの行事表をご覧ください。

日曜	4月	日曜	5月	日曜	6月	日曜	7月	日曜	8月	日曜	9月
1	水	1	金	1	月	1	水	1	土	1	火
			尿2次検査②		三者面談③ 第1回追試① 卒業アルバム用個人撮影(7・8組)		求人票公開 選択科目希望調査(1・2年)		高校ものづくり九州大会 若年者ものづくりメカトロニクス職種 ロ ボットソフト組込		第2回追試①
2	木	2	土	2	火	2	木	2	日	2	水
					三者面談④、 第2回進路希望調査3年生(～5日) 卒業アルバム用個人撮影(5・6組) 第1回追				リフレッシュ・ウィーク(～8日)		月の時間割 第2回追試② 県高等学校ロボット競技(～3日)
3	金	3	日	3	水	3	金	3	月	3	木
			憲法記念日		沖エツアー(B)(中3対象)						第2回追試③
4	土	4	月	4	木	4	土	4	火	4	金
			みどりの日		三者面談⑤ 第1回追試③ 卒業アルバム用個人撮影(3・4組)		第1種電気工事士(上期)実技		建設業経理事務士4級(～4日)		英語能力判定テスト(全学年:1校時) 第2回追試④
5	日	5	火	5	金	5	日	5	水	5	土
			こどもの日		三者面談⑥ 第1回追試④ 高校ものづくりコンテスト(電子回路部門) 卒アル撮影(1・2組) 建設業合同企業説明会				学校閉庁日(～7日)		
6	月	6	水	6	土	6	月	6	木	6	日
			国民の祝日				薬物乱用防止講話(全学年)				
7	火	7	木	7	日	7	火	7	金	7	月
	始業式、就任式、入学式、入寮式		水の授業 歯科検診④(1年:3～8組5.6校時)		2級土木施工管理技士(前期)試験		第2回追試説明会・一斉申込み ISO14001講習会(工化3年～8日)		人権の日		
8	水	8	金	8	月	8	水	8	土	8	火
	統一LHR1校時～3校時 科集会(4校時) 第1回進路希望調査(～14日)		人権の日		三者面談⑦		統一LHR(キャリアパスTime) 1年はじめの一歩(2～6校時)				
9	木	9	土	9	火	9	木	9	日	9	水
	新入生オリエンテーション(1年3校時) 1年はじめの一歩(3校時以外)				三者面談⑧		高校生代表者会議・ちゆらマナー アップフォーラム		第3回危険物取扱者試験(本校会場)		2年生研修旅行班決め(LHR)
10	金	10	日	10	水	10	金	10	月	10	木
	内科検診①(1年:4, 5校時) 人権の日 生徒会入会式・部紹介(3校時)		月123 令和8年度PTA総会		2学年集会(8:45～)		人権の日 第49回パソコン利用技術 検定 情報技術コンテスト(IT部門)				
11	土	11	月	11	木	11	土	11	火	11	金
			授業参観の振替休日		交通安全講話(1校時)		第25回高校生ものづくりコンテスト 九州大会(～12・熊本県)		山の日		人権の日
12	日	12	火	12	金	12	日	12	水	12	土
			第1回追試説明会・一斉申込み 交通安全講話(1校時)		創立記念式典・伝達表彰・生徒総会・野球 部推戴式 漢字検定 人権の日		3級建築大工・左官(前期・学科試験)				
13	月	13	水	13	土	13	月	13	木	13	日
	尿検査① 3学年集会		中間考査1日目(到達度テスト)		サービス接遇検定(生情)		追試申込期日				
14	火	14	木	14	日	14	火	14	金	14	月
	2学年集会 尿検査②		中間考査2日目		2級建築施工管理技士(前期)試験 第2回危険物取扱者試験(本校) 沖繩工業高等学校創立記念日		学寮防災訓練		第3金曜日「少年を守る日」		
15	水	15	金	15	月	15	水	15	土	15	火
	統一LHR(遠足について) 1学年集会 内科検診②(2年) 尿検査③		中間考査3日目 選択科目ガイダンス(1年:4校時) 第3金曜日「少年を守る日」				情報モラル講座(全学年:1.2校時) 学級懇談会・教育相談		第3土曜日「おきなわ地域教育の 日」		
16	木	16	土	16	火	16	木	16	日	16	水
	歯科検診①(3年1～6組:5・6校時)		第3土曜日「おきなわ地域教育の 日」		校外進路学習会(3年)		水の時間割 リーダー研修		第3日曜日「家庭の日・ファミリー 読書」		就職選考試験開始
17	金	17	日	17	水	17	金	17	月	17	木
	身体測定(1～3校時)		第3日曜日「家庭の日・ファミリー 読書」 測量士・土補試験		木の時間割		終業式 科集会(全学科) 熱中症予防講話(放課後)				
18	土	18	月	18	木	18	土	18	火	18	金
	第3土曜日「おきなわ地域教育の 日」		就職希望者説明会①		水の時間割		第3土曜日「おきなわ地域教育の日」				第3金曜日「少年を守る日」
19	日	19	火	19	金	19	日	19	水	19	土
	第3日曜日「家庭の日・ファミリー 読書」		就職希望者説明会②		期末考査① 卒業アル集合撮影(5～8組)		第3日曜日「家庭の日・ファミリー読書」		体験入学予備日		第3土曜日「おきなわ地域教育の 日」
20	月	20	水	20	土	20	月	20	木	20	日
			新入生歓迎球技大会		第3土曜日「おきなわ地域教育の日 秘書検定(生情)		海の日				第3日曜日「家庭の日・ファミリー 読書」
21	火	21	木	21	日	21	火	21	金	21	月
			進学希望者説明会(大学、短大)		秘書検定(生情) 消防設備士試験		SPI対策講座(午後)～24日				敬老の日
22	水	22	金	22	月	22	水	22	土	22	火
	セララス(全学年:1校時) 内科検診③(3年:4, 5校時) 人権の日、予約奨学金説明会(1～4組)		追試申込期日 総体推戴式(朝) 県高校総体総合開会式		期末考査② 卒業アル集合撮影(1～4組)						国民の祝日
23	木	23	土	23	火	23	木	23	日	23	水
	歯科検診②(3年78組2年1～4組 予約奨学金説明会(5, 6組))		県高校総体～27日		慰霊の日						秋分の日
24	金	24	日	24	水	24	金	24	月	24	木
	制服着こなしセミナー(1年) スタディサプリID登録(1年) 予約奨学金説明会(7, 8組)		第2種電気工事士(上期)筆記		期末考査③ 卒業アル集合・個人・部活(予備) PTA生徒激励昼食会(昼食激励会)				建設業経理事務士3級(～26日)		火の時間割
25	土	25	月	25	木	25	土	25	火	25	金
			進学希望者説明会(ポリテク、専門 学校)				玉掛け実技試験(～28)				水の時間割
26	日	26	火	26	金	26	日	26	水	26	土
			1年はじめの一歩(2～6校時)								
27	月	27	水	27	土	27	月	27	木	27	日
	心電図・胸部X線検査(1年1～3校 時)		三者面談①								
28	火	28	木	28	日	28	火	28	金	28	月
	体験学習(遠足)		三者面談②				小型車両系建設機械運転技能講 習(土木)(～29日)				
29	水	29	金	29	月	29	水	29	土	29	火
	昭和の日		沖エツアー(A)(中3対象) 第1回 英検1次(本校準会場)								2年マナー講座(12校時)
30	木	30	土	30	火	30	木	30	日	30	水
	歯科検診③(2年5～8組1年12組: 5.6校時)尿2次検査①						体験入学 小型車両系建設機械運転技能講習(建 築)(～31日)				統一LHR(キャリアパスTime:工業祭事 前)
		31	日			31	金	31	月		
									水の時間割 始業式・統一LHR(キャリアパスTime 科集会(工化))		

令和8年度 年間行事予定表(後半) 260509現在

※変更の場合があります。詳しくは月ごとの行事表をご覧ください。

日曜	10月	日曜	11月	日曜	12月	日曜	1月	日曜	2月	日曜	3月
1 木		1 日		1 火	若年者ものづくり競技高校生大会【メカトロニクス職種】(～2日)	1 金	元日	1 月		1 月	卒業式
2 金		2 月		2 水	2年生徒第2回研修旅行説明会 進路希望調査1, 2年～11日)	2 土		2 火	[3年]1～3校時卒業式練習	2 火	4校時～会場設営
3 土		3 火	文化の日	3 木	小学校交流(松川小・識名小)	3 日		3 水	学年末考査① [3年]1～3校時卒業式練習 第3回追試説明・一斉申込(3年)	3 水	◆県立高校入学者選抜学力検査 1日目(国・理・英)
4 日	公害防止監理者試験	4 水	火の時間割	4 金	那覇特別支援との交流会(生活情報科):午前中	4 月		4 木	学年末考査② [3年]1校時卒業式練習・2・3校時金融講話 追試申込期日(3年)	4 木	◆県立高校入学者選抜学力検査 2日目(社・数)
5 月	中間考査① 修了写真撮影(2年)	5 木		5 土		5 火		5 金	学年末考査③ [3年]1～3校時卒業式練習 第3回追試(3年)①	5 金	
6 火	中間考査② 修了写真撮影(1年)	6 金	工業祭準備	6 日		6 水	始業式 統一LHR(キャリアパスTime) 科集会(工化、放課後)	6 土	秘書検定(生情)	6 土	
7 水	中間考査③ 卒業アルバム用全体集合撮影	7 土	工業祭1日目	7 月	第3回追試説明会・一斉申込み(2年)	7 木	第3回追試(2年)①	7 日	3級建築大工・左官(後期・学科試験)	7 日	
8 木	校内意見体験発表大会 第2回拡大学年(3年)	8 日	工業祭2日目 2級建築施工管理技士(後期)試験	8 火	ものづくりコンテスト(化学分析部門:本校会場)	8 金	第3回追試(2年)② 人権の日	8 月	送別球技大会	8 月	
9 金	第2回拡大学年(2年) 人権の日	9 月	工業祭振替休日	9 水	平和・追体験事前学習(1年LHR) 2年キャリア教育講座12校時	9 土		9 火	第3回追試(3年)②	9 火	◆県立学校入学者選抜学力検査 追検査 月の時間割
10 土		10 火	工業祭振替休日	10 木	平和学習会(体育館)3校時	10 日		10 水	木の授業 第3回追試(3年)② 2年研修旅行新聞作成(3校時)	10 水	
11 日		11 水	統一LHR(キャリアパスTime:工業祭ふりかえり)	11 金		11 月	成人の日	11 木	建国記念の日	11 木	
12 月	スポーツの日	12 木	月の時間割	12 土		12 火	第3回追試(2年)③	12 金	3年生就職・進学準備期間(～28日) 人権の日	12 金	教科書販売(1年) 人権の日
13 火	第2回拡大学年(1年)	13 金	第30回沖縄県産業教育フェア 工業高生研究成果作品審査会	13 日	第2種電気工事士(下期)技能 第4回危険物取扱者試験	13 水	卒業考査① 2年第3回生徒研修旅行説明会)	13 土	サービス接遇検定(生情) 第3土曜日「おきなわ地域教育の日」	13 土	
14 水	インターシップ企業挨拶①	14 土	第26回高校生ものづくりコンテスト 全国大会(北海道)(～15)	14 月	追試申込期日(2年) 情報電子科施設見学(1年)	14 木	卒業考査②	14 日	第3日曜日「家庭の日・ファミリー 読書」 危険物取扱者試験	14 日	第3日曜日「家庭の日・ファミリー 読書」
15 木	インターシップ企業挨拶②	15 日	第3日曜日「家庭の日・ファミリー 読書」	15 火	到達度テスト(1・2年) 芸術鑑賞会(体育館)	15 金	卒業考査③: 第3金曜日「少年を守る日」	15 月		15 月	
16 金	インターシップ企業挨拶③ 第3金曜日「少年を守る日」	16 月		16 水	統一LHR(キャリアパスTime:2学期 ふりかえり)	16 土	大学入学共通テスト① 第3土曜日「おきなわ地域教育の日」	16 火		16 火	教科書販売(2年)
17 土	第3土曜日「おきなわ地域教育の 日」	17 火	沖エツアー(中2対象)	17 木	平和学習:追体験(1年)① 卒業献血(3年希)	17 日	大学入学共通テスト② 第3日曜日「家庭の日・ファミリー読書」	17 水	第4回追試説明・一斉申込(3年) 研修旅行クラス発表会(1校時)	17 水	統一LHR(キャリアパスTime) 2年生成人講話
18 日	第3日曜日「家庭の日・ファミリー 読書」	18 水		18 金	平和学習:追体験(1年)② 情報電子科施設見学(2年)	18 月		18 木	第4回追試申込期日(3年)	18 木	
19 月	2年インターンシップ事前集会	19 木		19 土	第3土曜日「おきなわ地域教育の 日」	19 火		19 金	第3金曜日「少年を守る日」	19 金	修了式・離任式 科集会(全学科) 第3金曜日「少年を守る日」
20 火	インターンシップ①(2年)	20 金	期末考査① 第3金曜日「少年を守る日」	20 日	第3日曜日「家庭の日・ファミリー 読書」	20 水		20 土	第3土曜日「おきなわ地域教育の 日」	20 土	第3土曜日「おきなわ地域教育の 日」
21 水	インターンシップ①(2年)	21 土	ジャパンマイコンカーラリー九州地 区大会(～22・鹿児島県)	21 月		21 木	学習成果発表会(生情3年)	21 日	第3日曜日「家庭の日・ファミリー 読書」 消防設備士試験	21 日	春分の日
22 木	インターンシップ①(2年) 歯科講話(1校時:1年)	22 日		22 火	金の授業 学級懇談会・教育相談 クリスマスカフェ(図書館)	22 金		22 月	卒業式予行(2/28)振替休日	22 月	振替休日(春分の日)
23 金	校内ビブリオバトル6校時) 県新人大会等推戴式	23 月	勤労感謝の日	23 水	2年生徒研修旅行自主研修計画(1 校時)	23 土	県新人大会サッカー競技(～30日)	23 火	天皇誕生日	23 火	
24 土	県新人大会(～27日) 全国産業教育フェア佐賀大会(～25日)	24 火	期末考査②	24 木	火の授業 課題研究発表会(情電)	24 日		24 水	教科書注文票記入(LHR) 第4回追試①(3年)	24 水	
25 日	2級土木施工管理技士(後期)試験 消 防設備士試験	25 水	期末考査③	25 金	終業式 科集会(全学科)	25 月	2年研修旅行直前集会(放課後)	25 木	第4回追試②(3年) 研修旅行全体発表会(123校時)	25 木	
26 月		26 木		26 土		26 火	研修旅行(2年)①	26 金	1,2学年ワックスがけ(3～6校時)	26 金	
27 火		27 金	午前授業 性教育講話(1校時)	27 日		27 水	研修旅行(2年)② 3年LHR(キャリアパスTime)	27 土		27 土	
28 水		28 土		28 月		28 木	研修旅行(2年)③	28 日	卒業式準備・リハーサル	28 日	
29 木	防災避難訓練(7校時)	29 日	スターリングテクノロジー全国大会 (茨城)	29 火		29 金	研修旅行(2年)④ 3年生ワックスがけ(1～3校時)			29 月	
30 金	工業祭準備期間(～11/7)	30 月		30 水		30 土				30 火	入寮オリエンテーション
31 土				31 木		31 日				31 水	

『スクリレ』運用へのご協力お願い

令和6年度より、保護者の皆様の利便性向上を目的に、学校からのお便り配信や欠席届をデジタル化してメールアドレスなどの個人情報を扱わずにスマートフォンへ直接配信する無料サービス『スクリレ』を導入しております。今年度も引き続き、運用へのご協力よろしく申し上げます。

『スクリレ』の説明

1. 利用サービス

スマートフォン用アプリ『スクリレ』の『欠席届』・『スクリレお便り』・『個別連絡』を利用
※『個別連絡』は今年度だけの機能です（次年度以降は未定）。

2. 特長

- ① お子様1人につき保護者3名まで利用でき、学校の情報を家族で共有できる
- ② スマートフォンにプッシュ通知が届き、お便りの確認漏れがなくなる
- ③ お子様やお便りの種類ごとにフィルタリングでき、過去に配信されたお便りの確認も簡単
- ④ 行事予定などのよく見るお便りは、お気に入り登録で管理できる
(一部の機能はアプリのバージョンアップによって搭載されていく予定です)

3. 利用登録方法

アプリ「スクリレ」をダウンロードした後、学校からお届けした「スクリレアプリ登録案内書」および「スクリレアプリ登録のしかた」に従い利用登録をお願いします。

未登録の方は早めの登録へのご協力をよろしく申し上げます。

(各学級に「登録案内書」を配布しておりますので、そちらからご登録ください。)

登録の際は、お子様の**出席番号入力が必要となります。**お間違えないようにお願いします。

※アプリの利用詳細やお問い合わせはスクリレWebサイト（<https://www.sukurire.jp/>）をご確認ください。

添付：[スクリレ登録案内書] [【お知らせ】スクリレアプリ内の広告表示について]

本件担当

教務情報 宮城・新川・仲間

T E L 098-832-3831

【お知らせ】スクリレアプリ内の広告表示について

1. スクリレアプリ内の広告表示について

右図のようにスクリレアプリ内において
広告が表示される場合があります。

ここに表示される広告は、行政広報誌の広告と同様のガイド
ラインに沿って、審査された広告のみ掲載されます。

ガイドライン：

URL <https://www.sukurire.jp/ad/>



スクリレアプリのトップ画面



2. スクリレアプリ内の広告を閲覧した場合について

スクリレアプリ内の広告を閲覧されますと、学校（もしくは
PTA）に「スクリレポイント」が貯まります。

その「スクリレポイント」は、学校やPTAと協議し、学校で
子どもたちが使用する教育関連物品に交換することができます。
任意で結構ですので、もし差し支えなければ、ポイント還元のご
協力をいただければ幸いです。

3. お問い合わせについて

広告に関するお問い合わせは、学校では受け付けておりません。

スクリレの運営会社である理想科学工業様までお問い合わせをしてください。

お問い合わせ先 : スクリレ運営会社 理想科学工業株式会社

スクリレマニュアル : URL <https://knowledge.sukurire.jp/knowledge>

お問い合わせフォーム : URL <https://info.sukurire.jp/inquiry/parent/input/>

マニュアル



問い合わせ



選択科目について

本校では、1 年生では国語や数学などの普通教科の科目と、それぞれの専門学科の基礎的・基本的な内容の科目を学習します。2 年生・3 年生では、自分自身の将来の進路に必要な、または興味・関心のある科目が学べるように、いくつかの選択科目が設置されています。科目の選択にあたっては、それぞれの進路や興味・関心をもとに、その分野について幅広くより深く学べる教科・科目を選択します。高い目的意識を持ち、計画的な学習になるよう家族で相談していただきますよう、よろしくお願いいたします。

尚、希望調査確認票を6月中旬に生徒を通して配布いたします。用紙に保護者でサインをしていただき、7月13日までに生徒に持たせてください。

I 科目選択の視点

(1) 『進路実現に必要な学びを選ぶ』

高校卒業後は、進学や就職など、お子さん一人一人の人生設計に応じて進路を選択することになりますが、その進路実現のために、今学んでおく必要がある分野を選択します。

(2) 『自分で切り拓き、創り上げる』

自分の将来は、自分で切り拓き創り上げていくという意識を持たせてください。そのためにも自分の興味・関心の幅を広げ、長所や個性を伸ばせる科目を選択します。

(3) 『苦手科目を克服し可能性を広げる』

授業や単位取得の難易などで選択するのではなく、自分の目標実現に向けて選択します。これまで興味をもっていた科目を深める、または苦手な科目克服する、自分の強みを伸ばす科目を選択します。

II 普通科目の選択例

以下は、進路別の選択例です。必ずこの通りに選択するというものではありません。進路に必要な科目をよく調べて選びます。

理工学系への進学希望者

[2年生]

物理

または 数学 A・B



[3年生]

化学

または 数学Ⅲ・C

文系への進学希望者

[2年生]

数学 A または

ベーシックイングリッシュ



[3年生]

論理・表現Ⅱ

または 実用国語

就職希望者(教養)

[2年生]

専門科目

または 郷土の音楽



[3年生]

専門科目

または 実用国語

Ⅲ 選択科目一覧

		選択科目名		注意事項
		I 群	II 群	
普通科目	社会	・沖縄の歴史	・沖縄の歴史	I II 同時履修不可
	数学	・数学 A	・数学 B	生活情報科 履修不可
	理科	・物理	・物理	I II 同時履修
	芸術	・郷土の音楽	・郷土の音楽	I II 同時履修不可
	英語	・ベーシックイングリッシュ	・ベーシックイングリッシュ	I II 同時履修不可
電子機械科	・生産技術	・製図 ・原動機	・生産技術 2～3 年継続不可	
情報電子科	・電力技術 ・ハードウェア技術	・ソフトウェア技術	・電力技術 2～3 年継続履修 ・ハードウェア技術 2～3 年継続不可	
建築科	・建築計画	・建築構造 ・建築計画	・建築計画 I II 同時履修可	
土木科	・測量 ・社会基盤工学	・工業情報数理 ・土木施工	2～3 年継続不可 ・測量・工業情報数理 ・土木施工	
工業化学科	・地球環境化学	・工業技術基礎 ・製図		
生活情報科	・生活教養		生活教養	



Ⅳ 科目選択の諸注意

1. 備考欄も必ずよくお読みください

- 「I II 群同時履修不可」・・・ I 群と II 群から同じものを選ぶことはできません
- 「I II 群同時履修」・・・ I 群と II 群で同じものを選ばなければなりません
- 「2～3 年継続履修不可」・・・ 2 年生で選択した場合、3 年生では選択できません
- 「2～3 年継続履修」・・・ 2 年生で選択した場合、3 年生でも同じ科目を選択しなければなりません

2. 専門科目は他の学科から選択することはできません

3. それぞれの科目に設けられた定員数を超える場合には、第 1 希望～第 3 希望の中で調整します。

※教育課程表は本校ホームページに掲載しております。ご参照ください。

選択科目について

本校では、1年次では国語や数学などの普通教科の科目と、それぞれの専門学科の基礎的・基本的な内容の科目を学習しました。2年生・3年生では、自分自身の将来の進路に必要、または興味・関心のある科目が学べるように、いくつかの選択科目が設置されています。科目の選択にあたっては、それぞれの進路や興味・関心をもとに、その分野について幅広くより深く学べる教科・科目を選択します。高い目的意識を持ち、計画的な学習になるよう家族で相談していただきますよう、よろしくお願いいたします。

尚、希望調査確認票を7月中旬に生徒を通して配布いたします。用紙に保護者でサインをしていただき、7月13日までに生徒に持たせてください。

I 科目選択の視点

(1) 『進路実現に必要な学びを選ぶ』

高校卒業後は、進学や就職など、お子さん一人一人の人生設計に応じて進路を選択することになりますが、その進路実現のために、今学んでおく必要がある分野を選択します。

(2) 『自分で切り拓き、創り上げる』

自分の将来は、自分で切り拓き創り上げていくという意識を持たせてください。そのためにも自分の興味・関心の幅を広げ、長所や個性を伸ばせる科目を選択します。

(3) 『苦手科目を克服し可能性を広げる』

授業や単位取得の難易などで選択するのではなく、自分の目標実現に向けて選択します。これまで興味をもっていた科目を深める、または苦手な科目克服する、自分の強みを伸ばす科目を選択します。

II 普通科目の選択例

以下は、進路別の選択例です。必ずこの通りに選択するということではありません。進路に必要な科目をよく調べて選びます。

理工学系への進学希望者

[2年生]

物理

または 数学 A・B



[3年生]

化学

または 数学Ⅲ・C

文系への進学希望者

[2年生]

数学 A または

論理・表現Ⅱ



[3年生]

論理・表現Ⅱ

または 実用国語

就職希望者(教養)

[2年生]

専門科目

または 郷土の音楽



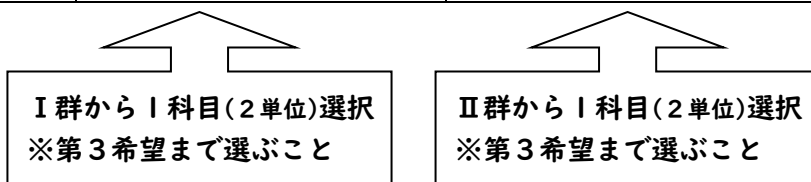
[3年生]

専門科目

または 実用国語

Ⅲ 選択科目一覧

		選択科目名		注意事項
		I 群	II 群	
普通科目	国語	・実用国語	・実用国語	I II 同時履修不可
	数学	・数学Ⅲ ・数学 A	・数学 C	
	理科	・物理 ・化学 ・沖縄の自然	・物理 ・化学	・物理・化学 I II 同時履修
	英語	・論理・表現Ⅱ	・論理・表現Ⅱ	I II 同時履修不可 論理・表現Ⅰ履修者のみ対象
電子機械	・機械工作 ・ハードウェア技術	・生産技術	・生産技術 2～3年継続履修不可	
情報電子	・ハードウェア技術	・電力技術 ・プログラミング技術	・電力技術 2～3年継続履修 ・ハードウェア 2～3年継続履修不可	
建築	・建築構造	・建築施工	I II 同時履修可	
土木	・工業情報数理 ・土木施工	・測量 ・土木構造設計	2～3年継続履修不可 ・工業情報数理 ・土木施工 ・測量	
工業化学	・工業技術基礎 ・工業化学探究	・工業管理技術 ・地球環境化学	・工業技術基礎 2～3年継続履修不可	
生活情報	・服飾手芸	・生活教養		



Ⅳ 芸術（選択必修科目 1組～7組）

芸術	音楽Ⅰ	1科目(2単位) 選択すること
	美術Ⅰ	

Ⅳ 科目選択の諸注意

1. 備考欄も必ずよくお読みください

「I II 群同時履修不可」・・・ I 群と II 群から同じものを選ぶことはできません

「I II 群同時履修」・・・ I 群と II 群で同じものを選ばなければなりません

「2～3年継続履修不可」・・・ 2年生で選択した場合、3年生では選択できません

「2～3年継続履修」・・・ 2年生で選択した場合、3年生も同じ科目を選択しなければなりません

2. 専門科目は他の学科から選択することはできません

3. それぞれの科目に設けられた定員数を超える場合には、第1希望～第3希望の中で調整します。

※教育課程表は本校ホームページに掲載しております。ご参照ください。